

愛土技発第25号

令和5年10月12日

会 員 各 位

愛知県土木施工管理技士会

会 長 市 川 和 邦

秋寒の候 皆様にはますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

港湾に係る現場見学会をこれまで開催しておりませんでした。名古屋港管理組合様のご協力をいただき、海上から名古屋港の整備状況を見学する機会を設けることができました。

つきましては、「名古屋港現場見学会」を下記のとおり開催いたします。

皆様のご参加をお願いします。

記

1 日時 令和5年11月30日(木)午後1時30分から

2 場所 名古屋港港湾区域内

名古屋港管理組合所有「ぽーとおぶなごや2」に乗船し、海上から港湾整備の状況を見学します。

3 会費 無料

4 行程

名古屋市港区港町1番3号ガーデンふ頭・名古屋港ポートビル(13:30) 出港 == 【潮見ふ頭】 == 【東海元浜ふ頭】 == 【ポートアイランド】 == 【鍋田ふ頭】 【弥富ふ頭】 == 【飛島ふ頭コンテナターミナル】 == 【金城ふ頭】 【空見ふ頭】 【稲永ふ頭】 == ガーデンふ頭・名古屋港ポートビル(16:00)

帰港予定

(注意)見学場所との調整により時間が前後しますので、ご承知おきください。

5 定員 25名 (定員になり次第締切らせて戴きます。)

(注:応募は各社1名に制限します。)

## 6 申込み方法

次のとおり申し込み願います。

ア 申込期日 (締切日) 11月13日(月)必着

イ 申込方法 別紙申込み用紙をFAXまたはメールでご送付ください。

ウ 参加申込は、愛知県土木施工管理技士会の会員に登録された方に限ります。

## 7 その他

ア (一社)全国土木施工管理技士会連合会CPDS認定講習3ユニット(予定)

イ 服装は活動的なものを着用し、防寒対策の上参加してください。

ウ CPDS 技術者証を持参してください。

エ 雨天決行といたします。(雨具は各自で用意してください。)

オ 参加の可否は、決定後各社あてにご連絡いたします。

カ 問合せ先 愛知県土木施工管理技士会

名古屋市東区泉二丁目11番22号

TEL 052-932-0275

FAX 052-932-0276

E-mail info-aidogi@aidogi.jp

# 名古屋港現場見学会

- 1 日 時 令和5年11月30日(木) 13時10分集合・13時30分出港
- 2 見学場所 名古屋港港湾区域  
名古屋港管理組合所有「ぽーとおぶなごや 2」に乗船し、海上から港湾整備の状況を見学します。
- 3 募集人員 25人
- 4 参加料 無料

## 行程表

名古屋市港区港町1番3号ガーデンふ頭・名古屋港ポートビル(13:30)出港

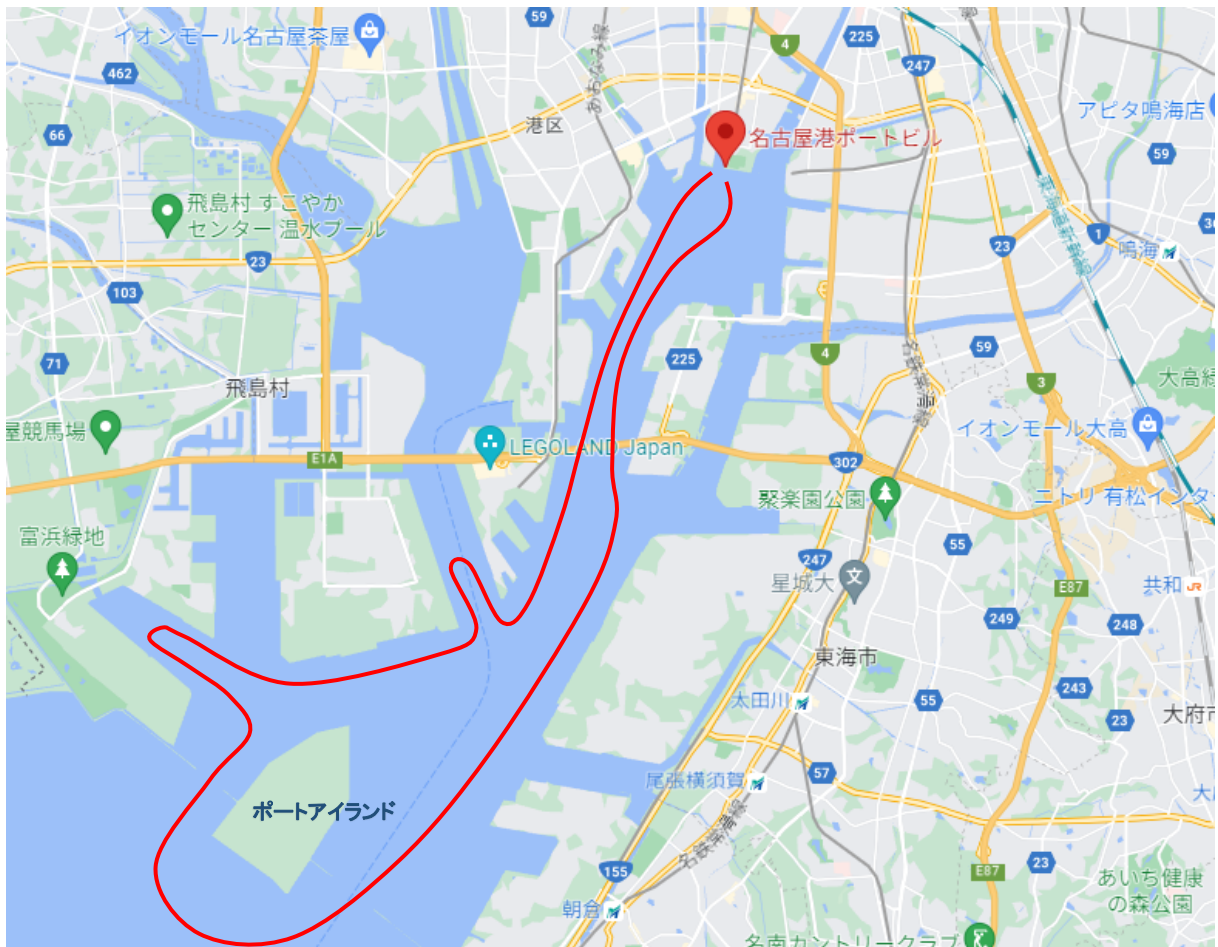
==【潮見ふ頭】==【東海元浜ふ頭】==【ポートアイランド】==【鍋田ふ頭】

【弥富ふ頭】==【飛島ふ頭コンテナターミナル】==【金城ふ頭】【空見ふ頭】

【稲永ふ頭】==ガーデンふ頭・名古屋港ポートビル(16:00)帰港予定

(注意)見学場所との調整により時間が前後します。

【視察ルート】



港務艇  
(ぽーとおぶなごや2)

# 名古屋港現場見学会申込書

開催日：令和5年11月30日(木)

送付先 FAX 052-932-0276

E-mail info-aidogi@aidogi.jp

**【申込締切日 令和5年11月13日(月)】**

会社名 \_\_\_\_\_

担当者 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

F A X \_\_\_\_\_

E-mail \_\_\_\_\_

参加者氏名	CPDS 登録番号	連絡先携帯電話番号

## 愛知県土木施工管理技士会

〒460-0001 名古屋市東区泉二丁目 11-22

TEL 052-932-0275 FAX 052-932-0276

E-mail info-aidogi@aidogi.jp

## A. ガーデンふ頭

名古屋港水族館を始め、名古屋海洋博物館、南極観測船ふじ等のある名古屋有数の観光地。帆船や国内外のクルーズ船が接岸します。



クルーズ船

帆船



フェリー

## B. フェリーふ頭

名古屋～仙台～苫小牧を結ぶフェリーが1日おきに運航。貨物輸送、旅行・レジャーなどに幅広く利用されています。

## C. 金城ふ頭

名古屋駅からあおなみ線で約24分の好アクセス。人々が集まる交流拠点として名古屋市国際展示場のほか、鉄道博物館やテーマパークがあります。自動車積み出し拠点の1つとしても活躍。



リニア・鉄道館



レゴランド・ジャパノポリズ  
LEGOLAND  
©2023 The LEGO Group



名古屋港船舶通航情報センター (NAVTIC)

名古屋港船舶通航情報センター (NAVTIC) ふ頭の南端にあり、入出港船舶への航行管制と情報提供などを行っています。

## D. 飛島ふ頭

港内最大のコンテナ物流拠点。総延長 2,220mの岸壁や、日本初のIT・自動化コンテナターミナルがあります。



コンテナ船

## E. 鍋田ふ頭

飛島ふ頭と並ぶコンテナ物流拠点。主に中国・韓国航路の船が寄港。衣服や食料品などの日用品の輸入が盛んに行われています。



鍋田ふ頭コンテナターミナル

# 国際総合港湾 名古屋港

名古屋港では各ふ頭で様々な貨物を取り扱っています。



- 高潮防波堤
- 防潮壁
- 海岸堤防
- 耐震強化岸壁
- 防潮水門

## F. 堀川

名古屋城築城時の資材運搬用の運河として開削されました。現在は、16.2kmの庄内川水系の1級河川として、都心の貴重な水辺空間となっています。

## G. 中川運河

港と旧国鉄笹島貨物駅を結ぶ運河。モノづくりの下支えをしてきた歴史的役割を尊重しながら、うるおいや憩い、にぎわいをもたらす運河への再生を進めています。

## H. 新宝ふ頭

名古屋港の自動車積み出しの中心拠点。敷地内には約37,000台を収容するモータープールやサービス工場、テストコースなどがあります。



自動車専用船

## I. 東海元浜ふ頭

港内で一番広いふ頭。周囲約10kmの巨大な製鉄所は中部圏で唯一、製鉄から鉄鋼製品の生産までを一貫して行っています。製鉄に使用される鉄鉱石や石炭が大型船で運ばれてきます。



鉄鉱石専用船

## J. 北浜ふ頭

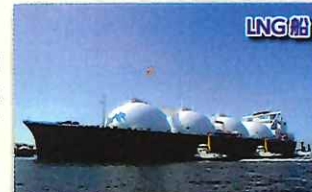
全国有数の穀物取扱量を誇るふ頭。国から「国際パルク戦略港湾」に穀物で選定されています。また、石油化学製品の基礎原料の生産基地があります。



穀物専用船

## K. 南浜ふ頭

LNG(液化天然ガス)や原油の受け入れ・供給基地。地域の産業と暮らしを支えています。



LNG船

## L. 南5区

名古屋港最南端の人工島。長さ約400mの人工海浜「ブルーサンビーチ」では野生のアカウミガメの産卵も確認されました。



ブルーサンビーチ